

## ■ 基本方針

### ■ 基本的な考え方

「みんなが支えあい安全・安心を感じるまち さかえ」の基本理念のもとに誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らせる地域社会の実現をめざします。

コロナ禍により「第4期栄区地域福祉保健計画（さかえ・つながるプラン）」策定が延伸され、昨年に引き続き地区別計画を中心に策定を進めていきます。そして計画の目標である「誰もが身近な地域でいきいき暮らせるまち」「お互いさまで支えあうまち」「様々なつながりがあり情報が行きとどくまち」の3つのテーマを基礎に区役所、地域ケアプラザ等様々な団体と連携して取り組みを進めていきます。

また、制度のはざままで苦しむ方々に対しての個別支援にも重点を置き、地域や関係団体との連携を強化していきます。

区社協が継続的・安定的に業務を進めるために、区社協の財政について引き続き検討するとともに、職員一人ひとりの力量を高め、業務の基本を正しく理解し、誠実で正確な業務運営に努めます。

## ■ 重点取組

### 1 地域のつながり支えあい活動の推進・発展にむけた取り組み

新型コロナウイルス感染症の影響によって停滞した地域活動の再開・見直しや発展に向けた取り組みを進めます。

生活支援体制整備事業をはじめ、小地域福祉活動支援、地区社協支援など地域の状況に合わせ地域ケアプラザとの連携を強固にします。特に共助の層を厚くすることを目指し、より身近なエリアを対象とした地域アセスメントを進めます。

#### ○地区社協活動推進

地区社協が持つ、ネットワーク組織の強みを生かし、住民同士の支え合い活動の中核を担うことができるよう、個別課題の検討など身近な視点を基に支援を展開します。

一人ひとりの困りごとを受け止め、お互いに支えあえる地域づくりをめざし、各地区の実情に合わせた活動支援を行います。

#### ○「栄区地域福祉保健計画（さかえ・つながるプラン）」の推進

第4期栄区地域福祉保健計画はコロナ禍において計画策定の延伸を余儀なくされました。第3期計画との継続性を重視した取り組みを進め、第4期計画策定を区役所、地域ケアプラザと協働して取り組み推進を支援します。

### 2 地域における相談・支援体制づくり

コロナ禍を背景として変化した地域生活状況から課題を捉え区内の様々な機関と連携し、ニーズを把握しそれに応じ社協の組織力、ネットワークを生かした支援体制を構築していきます。特に、「断らない支援」をモットーに区社協のみならず、関係機関と連携を取り様々なツールを使って行っていきます。

#### ○生活困窮世帯への支援

生活に困難を抱える人々の相談に応じ、就労支援や学習支援、食の支援等に取り組む団体との連携を強化し、地域づくりの視点をもって取り組みます。

さらに「子どもの居場所」については、各地区の実情や実践を踏まえ身近な地域で居場所がツールになるよう意識を高め、世帯全体の把握や掘り起しなどが進められるよう取り組みます。

### 3 地域における権利擁護事業の推進

高齢者や障害のある方の金銭管理を支援することを通して、安心した日々の暮らしを支えるとともに、潜在的なニーズの掘り起こしを行い必要な方に支援が届くように推進し、さらに成年後見制度利用促進を市社協と連携し推進していきます。

### 4 法人の運営基盤の強化

職員一人ひとりが社協職員であることを自覚し、生活困窮、差別、多様性への理解、共生などの社会課題を受け止め一つひとつ寄り添い丁寧に対応していきます。

地域からの信頼や期待に応えられるよう職場一体となったチーム力を高めると同時に働き方改革の時代を踏まえた上でワークライフバランスの推進に取り組みます。特にコロナ禍を契機に業務・事業の見直し、効率化を進め在宅ワークやオンラインを活用した働き方を推進していきます。

善意銀行や賛助会員などは効果的な周知を工夫し、具体的な提案を通じて地域から安心して託される組織にします。

区社協が将来に向けて安定的に事業を運営するために、区社協の活動財源について引き続き検討をすすめます。

## ◆事業概要

- 1 **小地域活動の推進・支援**
  - 1 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業の推進
  - 2 地区社協支援
  - 3 生活支援体制整備の取り組み
- 2 **福祉ニーズのある区民への支援**
  - 1 青少年の育成支援
  - 2 障害児・者支援
  - 3 高齢者支援
  - 4 送迎サービス事業
  - 5 移動情報センター事業
  - 6 社会福祉法人・施設による地域貢献活動の支援
- 3 **ボランティア活動の推進・支援**
  - 1 ボランティアセンター事業
  - 2 福祉教育の推進
- 4 **総合相談**
  - 1 総合相談事業
  - 2 権利擁護事業
  - 3 各種福祉援護事業
- 5 **広報啓発事業**
  - 1 福祉のまちづくりの推進
  - 2 福祉の情報発信
- 6 **助成金配分事業**
  - 1 善意銀行の運営
  - 2 さかえ ふれあい助成金事業
  - 3 独自の助成金事業
- 7 **福祉保健活動拠点の運営**
  - 1 拠点の管理・運営
  - 2 ボランティアセンター事業（再掲）
- 8 **法人運営**
  - 1 事業推進体制の基盤
  - 2 区社協活動財源の確保
  - 3 第4期栄区地域福祉保健計画の推進
- 9 **福祉関係団体への運営協力・支援**
  - ①社会福祉法人神奈川県共同募金会横浜市栄区支会
  - ②日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部栄区地区委員会
  - ③栄保護司会
  - ④栄区更生保護女性会
  - ⑤栄区更生保護協会
  - ⑥栄区遺族会

## ■ 事業計画

### 1 小地域活動の推進・支援

#### 1-1 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業の推進 【重点】

(市社協長期ビジョン 2025 中期計画 1-1)

(市社協補助金・会費) 263 千円[277 千円]

制度の狭間で必要な支援に結びついていない人や孤立しがちな人、コロナ禍を背景とした新たな生活課題を抱える人を早期に発見し支えるために、住民一人ひとりの生活課題に向き合い、その課題解決に向けて、地域ケアプラザ等との連携を強化し地域住民を主体とした見守りや支えあいの仕組みづくりに取り組みます。

##### ①地域ケアプラザや関係機関との連携

住民一人ひとりの生活課題を共有するとともに、課題解決の方針や具体的活動について検討するため、区内全地域ケアプラザの地域ケア会議や定例カンファレンスに参画できるよう、地域ケアプラザ等に働きかけていきます。また、区社協事業や相談を通して把握したニーズや地域情報を、地域ケアプラザや地区支援チームと定期的に共有します。

##### ②職員間での地域情報や課題の共有

日々の担当業務から把握したニーズや地域情報を、職員がタイムリーに共有できる場を設定し、地域支援に生かしていきます。また「断らない支援」をモットーに、地域住民に寄り添った支援を目指します。

##### ③地域のネットワーク活動等への参画

日常生活圏域での生活課題を把握し、課題解決の仕組みづくりを構築するために開催される会議や協議体、地域福祉保健計画における地区別計画の推進を図るための会議に参加し働きかけを行います。

#### 1-2 地区社協支援 【重点】 (市社協長期ビジョン 2025 中期計画 1-3)

地区社会福祉協議会が、地域の福祉課題や一人ひとりの困りごとの解決を目指し、地域の中で福祉活動の協議体としての機能を発揮するとともに、様々な活動や団体と連携できるように支援します。また、各地区社協で行われる理事会や定例会に参画し、行事に参加するなど、地区社協活動がより活発化するように、様々な機会を捉えて支援します。

##### ①地区社協関係会議の開催

(会費) 23 千円[23 千円]

地区社協分科会を定期的に開催します。市域で開催している地区社協検討会の方向性を踏まえて、区内での積極的な意見交換をし、各地区社協の活動支援につなげます。また地区社協事務局長会議を定期的に開催し、地区社協の運営に関する課題や事務手続きについて話し合う機会とします。

##### ②地区社協活動費助成

(市社協補助金・共同募金) 1,680 千円[2,080 千円]

地区社協活動を支援するため、助成金を交付します(地区社協活動費・福祉推進事業費 等)。また、今後の活動支援に向けて、助成内容の見直しを検討します。

##### ③地区社協研修の実施

(会費) 41 千円[41 千円]

住民どうしの支えあい、見守りあいを推進し、地区社協活動をより活発なものとするため、必要な知識・情報を学ぶ研修を実施します。

### 1-3 生活支援体制整備の取り組み 【重点】

(市社協長期ビジョン2025中期計画 1-1)

(市社協受託金) 200千円[304千円]

高齢化の進展や単身世帯の増加等の社会的背景に伴い、高齢者の生活支援の必要性が増す中、一人ひとりができることを大切にしながら、高齢者が暮らし続けられるために多様な主体と連携・協力する地域づくりを進めます。

#### ①区域における生活支援体制整備事業の推進

区域における課題と資源を明らかにするとともに、目指す方向性や目的を地区社協・連合町内会・自治会・地域ケアプラザ、区役所等と共有し、区域の課題解決に取り組みます。

買い物支援の1つとして移動販売の運行に取り組むことにより、見守りと新たなコミュニティの創出の場になることを目指します。また、移動支援としてタクシー会社と連携し、タクシーの活用とタクシーによる見守りの仕組みの構築に取り組みます。

#### ②多様な主体とのネットワーク構築

区内のNPO団体、民間事業者、関係機関・団体(ちょこっとボランティア)等、多様な主体間の情報共有の機会を作り、ネットワーク(協議体)を構築するとともに連携強化を図ります。また、地域におけるネットワーク構築(協議体設置)を支援します。

#### ③生活支援コーディネーター連絡会の開催

地域ケアプラザに配置されている生活支援コーディネーターと一体となって地域支援に取り組みます。そのために、区域での取り組みや各地域ケアプラザでの進捗状況などを協議・共有する連絡会を毎月開催し、事務局を担います。

#### ④横浜市介護予防・生活支援サービス補助団体への支援

平成29年度から始まった補助事業へ申請し、補助を受けている団体が円滑に活動できるよう、地域ケアプラザ、区役所とともに団体の活動支援を行ないます。また、新規申請をする団体の相談に随時対応します。

## 2 福祉ニーズのある区民への支援

### 2-1 青少年の育成支援 (市社協長期ビジョン2025中期計画 1-1)

栄区地域子育て支援拠点「にこりんく」や民生委員児童委員、地域ケアプラザ等と共に、乳幼児～学齢～青少年と各年代に応じた子育て支援を推進します。

#### ①学齢期、子ども居場所活動団体の支援

学齢期の子どもの居場所活動を行っている団体間の情報共有を図るため、感染症対策を講じ、各地区の実情や実践を踏まえて身近な地域でさらに推進していけるような支援に努めます。

#### ②関係機関との連携

次の連絡会等に参加し、関係機関との連携を図ります。

- 子育て支援団体連絡会
- 栄っ子の笑顔ひろげ隊活動
- 栄区児童虐待防止連絡会

## 2-2 障害児・者支援 (市社協長期ビジョン 2025 中期計画 2-4)

(会費・共同募金) 142 千円[142 千円]

区内の障害児・者活動の支援を行います。また、日常の関係づくりが重要という視点から「障害理解」を進めるための啓発活動や当事者と地域が交流を持てる事業に取り組めます。

### ①障害者週間キャンペーンの実施

当事者団体部会、障害者支援分科会により「障害理解」を進めるための啓発活動に取り組めます。

- 保育園・小学校・中学校・高校へのPR
- 街頭キャンペーンの実施
- ポスター掲示等による自治会・町内会へのPR

### ②障害者後見的支援事業等への協力

「栄区後見的支援室とんぼ」と適宜、情報の共有を行い、制度の周知等に協力をします。

### ③栄区地域自立支援協議会との連携

栄区基幹相談支援センター、区役所が運営している自立支援協議会に参加するとともに、高齢分野、障害分野の垣根を越えた関係づくりとして行う栄区ネットワーク幹事会に参加し連携を図ります。

## 2-3 高齢者支援 (市社協長期ビジョン 2025 中期計画 1-1)

区内の高齢者を対象にした活動の支援を行い、関係機関等との連携を進めます。また、高齢者理解のために情報発信を行います。

### ① 介護予防、認知症理解・啓発に向けた取組支援

区役所、地域ケアプラザ、キャラバンメイト等と連携し高齢者が住み慣れた地域で自分らしく日常生活がおくれるよう、地域で実施される介護予防、認知症の理解・啓発、見守り事業の取り組みを支援します。

### ②高齢者施設間の連携とPR活動

高齢者支援分科会より他の分科会に呼びかけ、協働で福祉施設の紹介や人材確保のためのPR活動を実施します。

## 2-4 送迎サービス事業 (市社協長期ビジョン 2025 中期計画 5-7)

(市社協受託金・利用料・善意銀行) 2,889 千円[3,783 千円]

公共の交通機関を使った外出が困難な在宅の高齢者、障害児・者、難病患者を対象に、登録ボランティアの協力により福祉車両を使い、道路運送法第 79 条による登録団体として、送迎サービスを実施します。他の送迎サービス事業の状況等も踏まえ、引き続き本事業における社協の役割の見直しを進めます。

- 外出支援サービス事業 (市委託事業)
- 送迎サービス事業 (区社協事業)
- 送迎ボランティア研修会等の開催

## 2-5 移動情報センター事業 (市社協長期ビジョン 2025 中期計画 5-6) (市社協受託金・市補助金) 10,137 千円[10,125 千円]

移動に困難を抱える障害児・者等からの相談に応じて、相談支援機関との連携・調整を図りながら、各サービス事業者やボランティア等の情報提供や紹介を行います。また、ガイドボランティア事務取扱団体として、移動支援の担い手発掘及び育成を行います。

### ①相談窓口での相談調整・ニーズの発掘

障害のある方の移動に関する制度やボランティアサービスなどの情報を提供します。

また、当事者団体や教育機関等に向けた事業説明を実施し、ニーズの掘り起こしに努めるとともに、定期的にカンファレンスを実施することで相談に対する理解を深め、コーディネート技術の向上を図ります。

### ②移動支援ボランティアの発掘とネットワークづくり

障害理解やガイドボランティア養成講座を区域・地区域において関係機関と連携して開催しボランティアの発掘に努めます。また、ボランティア交流会、情報交換会を開催するとともに、フォローアップ講座を開催し、活動の活性化につなげます。

### ③移動支援事業所との連携

区内で移動支援をしている事業所へ訪問し、現状や課題を聞き取り、今後の取り組みに繋がります。また、事業所との関係強化を図ります。

### ④推進会議の開催

区内の障害児・者に関連する関係者からの意見を得る機会として活用し、窓口での相談対応や各事業（ボランティア研修等）の進捗にあたっての課題解決の検討や情報交換の場として開催します。

## 2-6 社会福祉法人・施設による地域貢献活動の支援 (市社協長期ビジョン 2025 中期計画 4-2)

地域の状況・実情や地区社協のサロン活動などの要望を社会福祉法人・施設に伝え繋ぐと共に、社会福祉法人・施設からの要請に協力し、地域福祉の担い手としてその特徴や機能を発揮できるよう、社会福祉法人・施設の地域貢献を支援します。

## 3 ボランティア活動の推進・支援

### 3-1 ボランティアセンター事業

(市社協長期ビジョン 2025 中期計画 3-3/3-7/5-11)  
(区受託金・市社協補助金・手数料収入) 1,415 千円[1,460 千円]

#### ① ボランティア相談・調整

ボランティア活動希望者とボランティアを必要としている方からの相談を受け、それぞれを結びつけられるよう、コーディネートを行います。地域ケアプラザやさかえ区民活動センター、近隣区の社協ボランティアセンター等と連携し、相談者の希望に沿ったコーディネートを行います。また、コロナ禍におけるボランティア活動の相談に対応します。

#### ② ボランティアニーズの把握

福祉施設や作業所、個人等ボランティアを必要とする方からの声を、積極的にキャッチします。また受けたボランティアニーズについては必要に応じてホームページや広報紙に掲載し周知します。

### ③ボランティアに関する情報の提供

ボランティア・市民活動に関する情報を広く提供します。

- ボランティア情報紙 「そら」の発行
- ホームページへの掲載
- 福祉保健活動拠点内 掲示板・チラシラックの活用
- 横浜市ボランティアセンターメールマガジンの活用
- FM 戸塚との連携

### ④ボランティアの育成・支援

個人や団体のボランティアの活動を育成・支援するための連絡会・講座の開催や、新規のボランティア発掘のための講座の開催など、ボランティアのニーズに合わせた取り組みを行います。

### ⑤ボランティアセンター運営委員会

ボランティアセンターの適正な運営を図るため、運営委員会を開催します。

### ⑥災害ボランティア活動

- 災害ボランティアセンターを開設するために区役所との調整を進めます。
- 横浜栄・防災ボランティアネットワークへの活動支援
- 横浜災害ボランティアネットワーク会議への参加

### ⑦地域ケアプラザ・地区センター等との連携

区内においてボランティアを育成・支援している各種団体と連携を図り、各種団体のボランティア育成者同志のネットワークづくりをすすめます。

## 3-2 福祉教育の推進 (市社協長期ビジョン 2025 中期計画 3-1)

(市社協補助金・会費) 190 千円[74 千円]

### ①福祉教育活動の相談調整

教育機関や地域、企業等が実施する福祉教育活動の相談に応じ、企画支援をはじめ講師派遣等の調整を、地域ケアプラザ等と連携して行います。

### ②福祉教育機材の貸出し

学校の学習や企業などの研修に活用できる教材として、車イス、アイマスク、白杖、高齢者疑似体験セット・点字器・車イススロープ・点字ブロックの貸出を行います。

### ③福祉教育推進のための研修の実施

「先生のための福祉講座」(18 区社協共催)を実施します。

## 4 総合相談

### 4-1 総合相談事業

日常的なさまざまな福祉ニーズに対応できるように、相談者に応じた情報の提供や関係機関につなげるなどのサービスの提供に努めます。



4-2 権利擁護事業 【重点】 (市社協長期ビジョン 2025 中期計画 2-1/2-3)  
(受託金・利用料) 425 千円[362 千円]

①栄区あんしんセンター

○権利擁護に関する相談

判断能力や身体能力が不十分な高齢者や障害者が、安心して日常生活を送ることが出来るように支援するため、権利擁護に関する相談を受け、関係機関と連携し対応します。

○高齢者や障害のある方の契約によるサービス

- ・福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス
- ・預金通帳など財産関係書類等預かりサービス

○広報啓発活動

区民や福祉関係従事者等に対する事業説明を地域に出向いて実施します。

○関係機関との連携

- ・区成年後見サポートネット（区協議会）への参加
- ・専門職会議への参加
- ・地域包括支援センター連絡会および社会福祉士分科会への参加
- ・後見的支援事業および自立生活アシスタント事業等との連携強化
- ・地域ケア会議、定例カンファ等への参画

②市民後見人バンク登録者および受任者への活動支援

同じブロックである戸塚区・港南区と、市民後見人の後見監督的機能の一部として、ネットワークを活用したバンク登録者への活動支援を行います。

4-3 各種福祉援護事業 (市社協長期ビジョン 2025 中期計画 1-5/5-8)  
(県社協受託金) 3,073 千円[3,073 千円]

①生活福祉資金貸付事業

低所得者や高齢者、障害者からの相談に応じ、資金の貸付、活用できる制度やサービスの情報提供により、一人ひとりのニーズに合わせた世帯の自立を促します。また、行政との定期的な会議を実施し、自立支援制度等との更なる連携の強化を図ります。

- 福祉資金（福祉費・緊急小口資金）
- 教育支援資金(教育支援費・就学支度費)
- 不動産担保型生活資金・要保護世帯向け不動産担保型生活資金
- 総合支援資金
- 臨時特例つなぎ資金

②生活困窮世帯への支援 【重点】

生活に困難を抱える人々の相談に応じ、就労支援や学習支援、食の支援などに取り組む団体との連携を強化し、地域福祉の視点を持って取り組みます。

また食支援だけではなく自立支援制度等と連携を図り、切れ目のない支援を目指します。

③小災害緊急援護事業

区内において発生した火災などの被害を受けた罹災世帯に対し、神奈川県共同募金会からの見舞金（たすけあい福祉資金）と合わせて、見舞金を支給します。

## 5 広報啓発事業

### 5-1 福祉のまちづくりの推進

福祉のまちづくりを推進するために、福祉活動関係者や多くの区民への啓発事業や会員相互の交流事業を通じて、福祉活動への理解と関心を高めます。

- ① 栄区社会福祉大会 (共同募金) 709 千円 [494 千円]  
地域福祉活動に功績のあった個人や団体に感謝の意を表し顕彰します。

### 5-2 福祉の情報発信 (共同募金) 1,592 千円 [1,552 千円]

福祉への理解と関心を高めるために、栄区社協事業の情報提供や、地域の福祉活動・ボランティア関係情報を収集し、発信していきます。

- ① 広報紙の発行  
区社協広報紙「さかえ区社協だより」を年2回発行し、自治会・町内会の協力により全世帯に配付します。
- ② インターネットによる広報  
本会の事業に関する情報の他に、会員から提供をうけたイベント情報など、ホームページ等にて周知します。

## 6 助成金配分事業

### 6-1 善意銀行の運営

- ① 寄付金品の受け入れと配分  
地域の皆さまから寄せられた寄付金品を、地域福祉推進のため区内の地域福祉活動団体や障害当事者団体等へ適切に配分します。また、既存の配分方法を見直し、より良い方法を検討します。
- ② 周知と財源確保  
善意銀行の機能や働きを周知し、地域の福祉活動支援の財源確保に努めます。

### 6-2 さかえ ふれあい助成金事業（市社協長期ビジョン 2025 中期計画 5-9） (市社協補助金・共同募金) 8,005 千円 [8,498 千円]

- ① 助成事業の実施  
区内の地域福祉や障害福祉を推進する団体の活動を支援するため、「市社協補助金」「共同募金配分金」を財源とした助成事業を実施します。
- ② 団体ヒアリングの実施  
よりわかりやすく公平かつ透明性の高い助成金とするため、ヒアリング等で助成状況について確認をするとともに、活動団体との関係強化を図ります。

## 6-3 独自の助成金事業（市社協長期ビジョン 2025 中期計画 5-9）

（共同募金・善意銀行）1,160 千円[1,160 千円]

### ①年末たすけあい助成金の実施

年末に行われる生活に困難を抱える世帯や、高齢者、こどもたちを対象とする地域食堂や居場所づくり、見守り訪問活動を推進する団体の活動を支援するため、「共同募金配分金」を財源とした助成事業を実施します。

### ②団体会員助成金の実施

区内における福祉関係団体の活動を支援することにより、区内における福祉活動の充実を図ることを目的として、運営費又は活動費の一部として助成金を交付します。

## 7 福祉保健活動拠点の運営

### 7-1 拠点の管理・運営

（区受託金・利用料）15,223 千円[14,096 千円]

指定管理者として、「地域における市民の自主的な福祉活動、保健活動等のための場」としての施設であるという認識のもと、多くの方に活用していただける施設運営を行います。

また、コロナ禍においても多くの方に安心して活用していただけるよう、感染症対策を行います。

#### ①施設の適正な管理

社会福祉協議会の特性をいかし利用登録団体との交流を促進し、当事者団体・ボランティア団体・NPO 法人・専門機関等との交流や連携を図ります。

- 会場の貸出業務、会場利用に伴う機材の貸出業務
- 印刷機の貸出業務
- メールボックス、ロッカーの貸出業務
- 利用者アンケートの実施と業務改善

#### ②利用者団体協議会の開催

- 利用調整会議の開催
- 全体研修の実施
- ようこそ であい広場運営協力

### 7-2 ボランティアセンター事業（再掲）

- ボランティア情報紙の発行
- ボランティアの育成・支援（講座の実施等）
- ボランティアに関する相談・紹介業務の実施

## 8 法人運営

### 8-1 事業推進体制の基盤（市社協長期ビジョン 2025 中期計画 4-1）

法人の健全・適正な運営を目指し、協議体としての組織の強みを生かします。

#### ①理事会、評議員会、監事会の開催

- 理事会
- 評議員会
- 監事会

#### ②部会・分科会の開催

区社協会員を対象とした、分野別分科会（ボランティア市民活動、障害福祉関係、児童福祉関係、高齢者福祉関係）を設置し、共通した課題への取組や勉強会、団体間の関係づくりなどを行います。

- 部会 地域福祉関係団体部会  
当事者団体部会  
専門機関部会  
学識経験者
  
- 分科会 地区社会福祉協議会分科会  
民生委員児童委員分科会  
自治会・町内会分科会  
ボランティア・市民活動団体分科会  
福祉関係団体分科会  
当事者団体分科会  
高齢者支援分科会  
子育て支援分科会  
障害者支援分科会  
地域支援施設分科会  
専門機関分科会

#### ③各種委員会の開催

- ボランティアセンター運営委員会
- 広報編集委員会
- さかえふれあい助成金配分審査会
- 評議員選任・解任委員会

#### ④各種連絡会の運営

- 地域活動交流コーディネーター連絡会
- 生活支援コーディネーター連絡会（再掲）

#### ⑤災害時対応

- 災害ボランティアセンター開設・運営訓練の実施
- 災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの整備

#### ⑥区社協事業の見直し

小地域支援を重点的に取り組める体制を作るために、既存事業を見直し効率的な実施方法を検討します。

## 8-2 区社協活動財源の確保【重点】

### ① 区社協活動財源の確保

#### ○法人運営に伴う財源の確保

正会員および賛助会員の拡充を図り、適正な法人運営を維持するため自主財源確保に努めます。

#### ○事業活動に伴う財源の確保

善意銀行の機能や働きを周知し、地域の福祉活動支援の財源確保に努めます。(再掲)  
また、共同募金運動に協力します。

## 8-3 第4期栄区地域福祉保健計画の推進【重点】

(市社協長期ビジョン2025中期計画 1-4)

(協力金・共同募金) 660千円[690千円]

### ① 栄区地域福祉保健計画(さかえ・つながるプラン)の推進

「みんなが支えあい安全・安心を感じるまち さかえ」を目指し、区役所や地域ケアプラザ等と連携しながら推進していきます。事業実施においては、地区社協、各種団体をはじめ、自治会・町内会を中心とする活動も含め、身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業との連携も視野に入れ取り組みを進めていきます。

### ② 区計画

第4期計画の初年度にあたり、第3期計画で進めた取り組みの継続性を重視し、計画推進に向けて区役所とともに取り組みます。

### ③ 地区別計画

第4期計画の初年度にあたり、第3期計画の進めた取り組みの継続性を重視し、各地区での取り組みや地区の話し合いについて、区役所や地域ケアプラザなどと連携して支援します。

### ④ 地域情報と課題の共有

地区ごとの現状にあった地域福祉活動のさらなる推進を目指し、地区支援チームの一員として情報及び地域課題の共有を図るとともに、地区別計画の推進・策定や具体的な取り組みに向けた話し合いについて、区役所・地域ケアプラザとともに連携して支援します。

## 9 福祉関係団体への運営協力・支援

次の福祉関係団体の運営に協力し活動をサポートします。

- 社会福祉法人神奈川県共同募金会横浜市栄区支会
- 日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部栄区地区委員会
- 栄保護司会
- 栄区更生保護女性会
- 栄区更生保護協会
- 栄区遺族会